



[訂正] (2021年12月10日)

千葉医学 97巻1号 pp. 1-13 (2021年2月10日発行)

「[最終講義に代えて] 世紀に架ける生命科学の時代を歩んで」 瀧口正樹

p. 6 右段15-20行目の文章に文献引用番号を加筆し、補遺文献を追加致しました。

「筆者は1998年(平成10年)熊本から千葉に戻ったが、折り良く、2002年(平成14年)、関直彦さん達が、日立ソフト出資の機能ゲノム学寄附講座を立ち上げてくれ、cDNAマイクロアレイの作成と解析を自前で行うことが可能になった[補遺文献37-48]。」